



学校だより

梨の花



市川市立稲荷木小学校

HP QR コード



令和7年9月30日 第6号

「やさしく・かしこく・たくましく」

～子どもが夢を持ち、仲間と共に未来を切り拓く力を育む学校～



見方を変えれば短所も長所に

厳しかった猛暑もやっと落ち着き、朝晩に吹く風も心地よい季節となりました。給食でも秋の味覚のさんまやさつまいも、ぶどうやなしが提供され、本格的な秋の訪れを感じさせてくれます。保護者、地域の皆様におかれましては、日頃から、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。前期も残すところ10日間となりました。4月から半年間、大きな事故なく過ごせたことに対し、感謝申し上げます。

前期の終業式後には、通知表「あゆみ」を子供たち一人一人に担任から渡します。通知表「あゆみ」は、お子様の学校での様子を学期ごとにお知らせする「学習や生活の記録」であり、「成長した軌跡」です。そして、家庭と学校とが協力して、よりよく育てていくためものです。ご家庭でこれまでの学校生活について話し合い、学習面・生活面のよさを認め、ほめる材料として、また、後期の目標づくりの基にしていきたいと考えております。

さて、「リフレーミング」という用語を聞いたことがありますか？ 枠組み（frame：フレーム）を再構築

（re：リ）するという意味で、自分の枠組み（物事の見方や捉え方）を変えることをいいます。同じ物事でも、視点を変えると見方や感じ方が異なり、同じことが、長所になったりも、短所になったりもするのです。

「コップに半分の水」があったとします。「もう半分しかない」（ネガティブ）と考えるか、「まだ半分もある」（ポジティブ）と考えるかの違いです。

一つの価値観にこだわっていると、ときに行き詰まりを感じてしまいます。自分にとって欠点だと思えることも、見方を変えれば長所となりプラスに働くかもしれません。起きてしまった出来事は変えられませんが、リフレーミングをして多面的にみることによって、不快な思いや否定的に感じる反応をポジティブな反応に変えられるのです。

例えば、失敗した時に、「自分はダメだ」と感じるか、

「次のためによい経験をした」と捉えるかの違いです。失敗した時は気持ちが沈みますが、「次に活かすためによい経験をした」と見方を変えて捉えると、前向きな気持ちになって、次の行動がしやすくなります。短所だと思っていたところが長所として考えることができるようになると、長所・短所を含めた「その子らしさ」に目を向けることができるようになり、気持ちが前向きになります。ご家庭でもお子様の姿を、リフレーミングで見つめ直してみて、よさをたくさん発見していただきたいと思います。もちろん、私たち教職員もやる気を引き出す魔法の言葉を使って、後期も子供たちを応援していきます。

『リフレーミング辞典』より

あきっぱい	好奇心が旺盛な
あわてんぼう	行動が早い
いいかげん	こだわらない
うるさい	活発な
おおざっぱ	おおらか
おこりっぽい	情熱的な
おしゃべりな	話好き
落ち着きがない	活動的で元気がいい
頑固	意志が強い
しつこい	粘り強い
神経質	繊細

◎ マイナスのイメージがある言葉や自分が思っている「短所」も、「リフレーミング」によって、プラスのイメージ、「長所」に変わる！

◎ 前向きな受け止めができれば、「短所」は「長所」にもなるんだ！

学校教育重点目標と学校教育活動のつながり

～読書しよう！良いこといっぱいあるよ～

「秋」といえば、「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」、そして「読書の秋」などともいわれます！

では、なぜ「読書の秋」という言葉が生まれたのでしょうか？

私が調べた限りでは、以下の3つの説があります。

- ・暑すぎず、寒すぎず、過ごしやすい秋は読書に集中しやすい。説
- ・秋の夜長は（秋は日暮れが早い）、静かで読書がはかどりやすいから。説
- ・1947年に、全国の書店・図書館が10/27～11/7を「読書週間」としたから。説です。

今の時代は、テレビやゲーム、スマートフォンなど、読書以外に子どもたちを魅了するものがたくさんあります。今の社会で、これらをすべて否定することはできません。ですから、なおさらこれらの使用方法を、ご家庭できちんと確認しながら、「ゲーム

もいいけど読書も楽しいよ。」と両者が上手に共存できる方法を探ってみてはいかがでしょうか。

本校の重点目標の一つ、読書教育に向けて深まる秋に、今後、イベントをいくつか設けております。子供たちに読書の魅力を伝え、本に親しむきっかけを学習や行事を通して進めてまいります。

【読書の効果は？】

- ・会話力（コミュニケーション力）・文章力が向上する・・・文章にふれることで自然に文章力が上がります！
 - ・ボキャブラリー（語彙力、知っている単語、使える単語）が豊富になる。
 - ・知識や教養（学問や知識によって養われた人格・行動）が身に付く。
 - ・想像力が豊かになる・・・文章を読むことで自然と想像力を働かせることになります。
 - ・話題が豊富になる・・・知識が増え、読んだ本の内容で話題が豊富になります。
 - ・ストレス解消になる・・・「リラックス効果が高い」という研究結果が出ています。
 - ・記憶力・集中力が高まる・・・ネットなどから得る知識より、記憶も持続する等の研究結果あり。
 - ・良い睡眠の質を得られる、老化防止になる・・・これを聞いて、私は読書意欲が高まりました！
- 【他多数の効果が言われています。代表的なものを載せました】どうですか？
- 「読書の効果」はたくさんあるものですね。

避難訓練《不審者対応》

9月24日（水）、不審者対応訓練を行いました。校内に不審者が侵入した際の職員の初期対応や連携、子どもたちの動き（避難の仕方）を確認するため、今年度も市川警察署生活安全課の方に来ていただきました。不審役を警察の方と本校職員に実演してもらい、複数の不審者に対する訓練を行いました。子供たちは、担任の指示に従い、教室の鍵を閉めて電気を消し、バリケードをした状態で、安全に待機することができていました。



芸術鑑賞教室《ミュージカル オズの魔法使い》

9月26日（金）、劇団トマト座の方の「オズの魔法使い」を観劇しました。

テーマが子供たちに分かりやすい作品でした。人間にとって大切なもの、やさしい心、強い勇気、賢い頭、どれも共感を覚えるものでした。体育館から退場する際、子供たちが「楽しかった。」「また、観たい。」と、笑顔いっぱいの表情で、つぶやいていました。



◆ 10月ゆとりろぎ開設日について

開設日：10月2日（木） 10月7日（火） 10月10日（金）
10月15日（水） 10月16日（木） 10月21日（火）
10月23日（木） 10月28日（火） 10月31日（金）

